

# 住宅改修が必要な理由書 作成時の留意点

(P1)

## <基本情報>

利用者	被保険者番号	0000	年齢	生年月日	明治・大正・昭和	性別	作成者	現地確認日	令和 年 月 日	作成日	令和 年 月 日
			歳		年 月 日	男・女		所属事業所			
	被保険者氏名		要介護認定 (該当に○)	要支援	要介護			資格 (作成者が介護支援専門員でないとき)			
	住所	加古川市				・在宅 ・入院中		証書番号			
			1・2	1・2・3・4・5			氏名				
							連絡先				

保険者	確認日	令和 年 月 日	評価欄
	氏名		

在宅か入院中かを明記してください。  
入院中に工事を行う場合、退院後に事後申請を行ってください。

介護支援専門員以外の方が理由書を作成する場合、資格証の写しの添付が必要です。  
※写しを提出した場合、当該年度中の申請時は証書番号を記載することで、添付を省略することができます。

## <総合的状況>

利用者の身体状況	<p>立ち上がりや移動、姿勢保持などの生活動作に関する身体状況を記載してください。特に疾病や既往歴、移動方法など、住環境を考える上で重要な事項については必ず記載してください。</p> <p>介護サービスの利用状況や家族による介護状況について記載してください。 例) 食事、排泄は自分で行う。 入浴は週3回通所介護にて行っている。 独居だが、近隣に長女がおり、買い物は長女が行っている。</p>	福祉用具の現状の利用状況と 住宅改修後の想定		
介護状況		改修前	改修後	
住宅改修により、利用者等は日常生活をどう変えたいか				

福祉用具の利用について、住宅改修前後に想定される状況を記載してください。  
※介護サービスによる福祉用具には限りません。  
※「手すり」「スロープ」については、住宅改修で取り付けるものは含みません。

## 住宅改修が必要な理由書 作成時の留意点 (P2)

<P1の「総合的状況」を踏まえて、①改善しようとしている生活動作②具体的な困難な状況③改修目的と改善の方針④改修項目を具体的に記入してください。>

活動	①改善しようとしている生活動作	②①の具体的な困難な状況(・・なので・・で困っている)を記入してください	③改修目的・期待効果をチェックした上で、改修の方針(・・することで・・が改善できる)を記入してください	④改修項目(改修箇所)
排泄	<input type="checkbox"/> トイレまでの移動 <input type="checkbox"/> トイレ出入り口の出入 <small>(扉の開閉を含む)</small>	<p>身体状況や現在の住環境を踏まえつつ、生活動作を行う上で困難な状況を具体的に記載してください。                      例) ×「トイレまでの移動に困っている」                      ⇒○「廊下とトイレの間に10mmの段差があり、すり足歩行のためつまづきやすく、トイレの出入りに困っている。」</p>	<p>活動にかかるどのような動作が改善できるのかについて、方針を具体的に記載してください。                      「・・・することで・・・が改善できる」のように、改修内容と改善できる動作の関係が明確に分かるように記載してください。                       例) ×「排泄動作」や「一連の動作」                      ⇒○「便座からの立ち上がり」                      「居室からトイレまでの廊下移動」</p>	<p>「介護保険における住宅改修費の支給について」の「★保険給付対象となる工事」を参考に、工事の種類ごとにわけて、改修箇所を記載してください。                       ※ドアノブの変更や戸車の取付けは「引き戸等への扉の取替え」に含まれます。                       ※「その他」の欄には必要に応じて付帯工事などを記載してください。</p>
	<input type="checkbox"/> 浴室での移動(立ち座りを含む) <input type="checkbox"/> 洗い場での姿勢保持 <small>(洗体・洗髪含む)</small> <input type="checkbox"/> 浴槽の出入(立ち座りを含む) <input type="checkbox"/> 浴槽内での姿勢保持 <input type="checkbox"/> その他( )			
入浴	<input type="checkbox"/> 浴室内での移動(立ち座りを含む) <input type="checkbox"/> 洗い場での姿勢保持 <small>(洗体・洗髪含む)</small> <input type="checkbox"/> 浴槽の出入(立ち座りを含む) <input type="checkbox"/> 浴槽内での姿勢保持 <input type="checkbox"/> その他( )	<p>身体状況や現在の住環境を踏まえつつ、生活動作を行う上で困難な状況を具体的に記載してください。                      例) ×「トイレまでの移動に困っている」                      ⇒○「廊下とトイレの間に10mmの段差があり、すり足歩行のためつまづきやすく、トイレの出入りに困っている。」</p>	<p>活動にかかるどのような動作が改善できるのかについて、方針を具体的に記載してください。                      「・・・することで・・・が改善できる」のように、改修内容と改善できる動作の関係が明確に分かるように記載してください。                       例) ×「排泄動作」や「一連の動作」                      ⇒○「便座からの立ち上がり」                      「居室からトイレまでの廊下移動」</p>	<p>「介護保険における住宅改修費の支給について」の「★保険給付対象となる工事」を参考に、工事の種類ごとにわけて、改修箇所を記載してください。                       ※ドアノブの変更や戸車の取付けは「引き戸等への扉の取替え」に含まれます。                       ※「その他」の欄には必要に応じて付帯工事などを記載してください。</p>
	<input type="checkbox"/> 浴室内での移動(立ち座りを含む) <input type="checkbox"/> 洗い場での姿勢保持 <small>(洗体・洗髪含む)</small> <input type="checkbox"/> 浴槽の出入(立ち座りを含む) <input type="checkbox"/> 浴槽内での姿勢保持 <input type="checkbox"/> その他( )			
外出	<input type="checkbox"/> 出入り口までの屋内移動 <input type="checkbox"/> 上がりかまちの昇降 <input type="checkbox"/> 車いす等、装具の着脱 <input type="checkbox"/> 履物の着脱 <input type="checkbox"/> 出入り口の出入 <small>(扉の開閉を含む)</small> <input type="checkbox"/> 出入り口	<p>身体状況や現在の住環境を踏まえつつ、生活動作を行う上で困難な状況を具体的に記載してください。                      例) ×「トイレまでの移動に困っている」                      ⇒○「廊下とトイレの間に10mmの段差があり、すり足歩行のためつまづきやすく、トイレの出入りに困っている。」</p>	<p>活動にかかるどのような動作が改善できるのかについて、方針を具体的に記載してください。                      「・・・することで・・・が改善できる」のように、改修内容と改善できる動作の関係が明確に分かるように記載してください。                       例) ×「排泄動作」や「一連の動作」                      ⇒○「便座からの立ち上がり」                      「居室からトイレまでの廊下移動」</p>	<p>「介護保険における住宅改修費の支給について」の「★保険給付対象となる工事」を参考に、工事の種類ごとにわけて、改修箇所を記載してください。                       ※ドアノブの変更や戸車の取付けは「引き戸等への扉の取替え」に含まれます。                       ※「その他」の欄には必要に応じて付帯工事などを記載してください。</p>
	<input type="checkbox"/> 出入り口までの屋内移動 <input type="checkbox"/> 上がりかまちの昇降 <input type="checkbox"/> 車いす等、装具の着脱 <input type="checkbox"/> 履物の着脱 <input type="checkbox"/> 出入り口の出入 <small>(扉の開閉を含む)</small> <input type="checkbox"/> 出入り口			
その他の動作	<input type="checkbox"/> その他( )	<p>身体状況や現在の住環境を踏まえつつ、生活動作を行う上で困難な状況を具体的に記載してください。                      例) ×「トイレまでの移動に困っている」                      ⇒○「廊下とトイレの間に10mmの段差があり、すり足歩行のためつまづきやすく、トイレの出入りに困っている。」</p>	<p>活動にかかるどのような動作が改善できるのかについて、方針を具体的に記載してください。                      「・・・することで・・・が改善できる」のように、改修内容と改善できる動作の関係が明確に分かるように記載してください。                       例) ×「排泄動作」や「一連の動作」                      ⇒○「便座からの立ち上がり」                      「居室からトイレまでの廊下移動」</p>	<p>「介護保険における住宅改修費の支給について」の「★保険給付対象となる工事」を参考に、工事の種類ごとにわけて、改修箇所を記載してください。                       ※ドアノブの変更や戸車の取付けは「引き戸等への扉の取替え」に含まれます。                       ※「その他」の欄には必要に応じて付帯工事などを記載してください。</p>
	<input type="checkbox"/> その他( )			

- ・記載内容に番号をふるなどし、図面・写真・見積書と対応するようになしてください。
- ・その箇所の改修の必要性がわかるように詳細に記載して下さい。  
 例) 玄関以外の出入り口に改修を行う場合、その出入り口をどのような生活動作の時に使うかを記載  
 階段や2階などに改修を行う場合、どのような生活動作の時に2階にあがるかを記載
- ・生活動線の整備については、その動線をどのような生活動作の時に使うかによって記載欄を分けてください。  
 例) × 外出時に使用する居室から玄関までの廊下の手すりを、「その他の動作」欄に記載  
 ⇒○ 外出時に使用する玄関であれば「外出」の欄に記載